

# エネルギー・食料等国民生活を支える基盤の戦略的強化に向けた 関係閣僚会議について

令和 7 年 1 2 月 2 6 日

- 我が国は、戦後最も厳しく複雑な安全保障環境の中、外交力・防衛力・経済力を含む総合的な国力を高めるための取組を進めることが必要。
- 『国家安全保障戦略』では、国民の生活や経済・社会活動の基盤となるエネルギー安全保障、食料安全保障等を確保するための政策や、インフラの整備、安定的なサプライチェーンの構築等のための官民連携の強化などを進めることとされている。

(参考) 国家安全保障戦略(令和4(2022)年12月16日閣議決定) (抄)

エネルギーや食料など我が国の安全保障に不可欠な資源の確保

「我が国の経済・社会活動を国内外において円滑にし、また、有事の際の我が国の持続的な対応能力等を確保するとの観点から、国民の生活や経済・社会活動の基盤となるエネルギー安全保障、食料安全保障等、我が国の安全保障に不可欠な資源を確保するための政策を進める。」

我が国の安全保障を支えるために強化すべき国内基盤

「幅広い分野において有事の際の持続的な対応能力を確保する。そのために、エネルギーや食料等の確保、インフラの整備、安全保障に不可欠な部品等の安定的なサプライチェーンの構築等のための官民の連携を強化する。」

- 我が国は、四方を海に囲まれており、エネルギーや食料等、生活に不可欠な物資について、外国からの輸入に大きく依存している。そのため、我が国の国民生活や経済社会を支える基盤として、エネルギー安全保障、食料安全保障等の確保が決定的に重要となる。
- その上で、世界のいずれかで地政学的リスクが顕在化し、海上輸送等に混乱が生じた場合、国民生活や経済社会に重大な影響が生じるおそれがある。仮に地政学的リスクが拡大し、我が国に直接脅威が及ぶ場合には、その影響が更に重大になる可能性は否定できない。
- そのような状況が生じないことが望ましいことは言うまでもないが、国家としてそのような状況も想定し、エネルギーや食料等の幅広い分野において、我が国の持続的な対応能力等を確保することが不可欠。こうした取組には、リスクに対する戦略的な投資ひいては更なる日本の成長につながるものもある。また、特定国への過度の依存のない、為替変動にも強い、強靱な経済構造の構築につながるものもある。さらには、自衛隊の円滑な活動の確保ひいては我が国の抑止力を高めることにも資する。
- そのために必要な対応を関係閣僚間で検討し、政府として着実に実施していくことにより、国民生活を支える基盤を戦略的に強化していくこととする。

## 国民生活・経済活動（自衛隊の円滑な活動を含む）

エネルギー（例：LNG、石炭、原油等）

食料（例：小麦、大豆、肥料・農薬等）

その他の重要物資（例：医薬品、衛生用品等）

海上輸送（例：航路、船舶・船員、保険等）



**我が国の持続的な対応能力等の確保**

# (参考) エネルギー自給率の現状

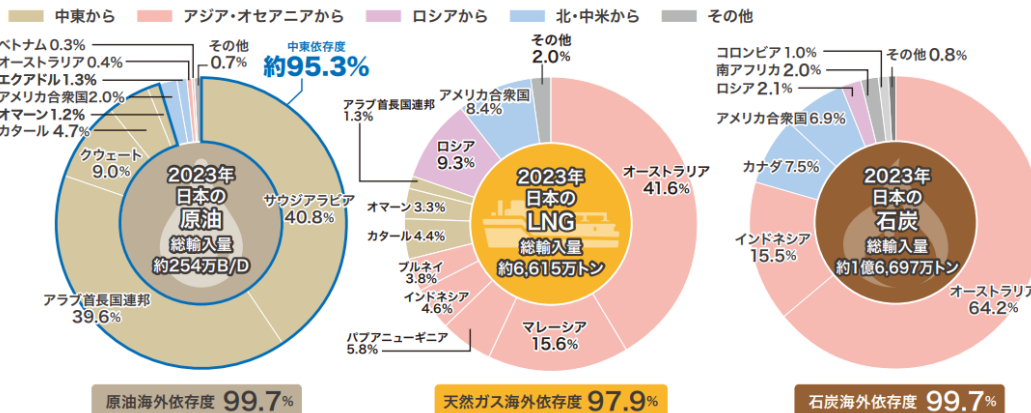
第1回エネルギー・食料等国民生活を支える  
基盤の戦略的強化に向けた関係閣僚会議

- エネルギー資源に乏しい日本では、一次エネルギーの大半を海外から輸入する化石エネルギーに頼っている。
- また、我が国は、G7諸国の中では、エネルギー自給率は最低水準となっている。

原油は**中東地域に約90%依存**

LNGや石炭は、中東地域依存度は低いものの、アジアなど、**海外からの輸入に依存**

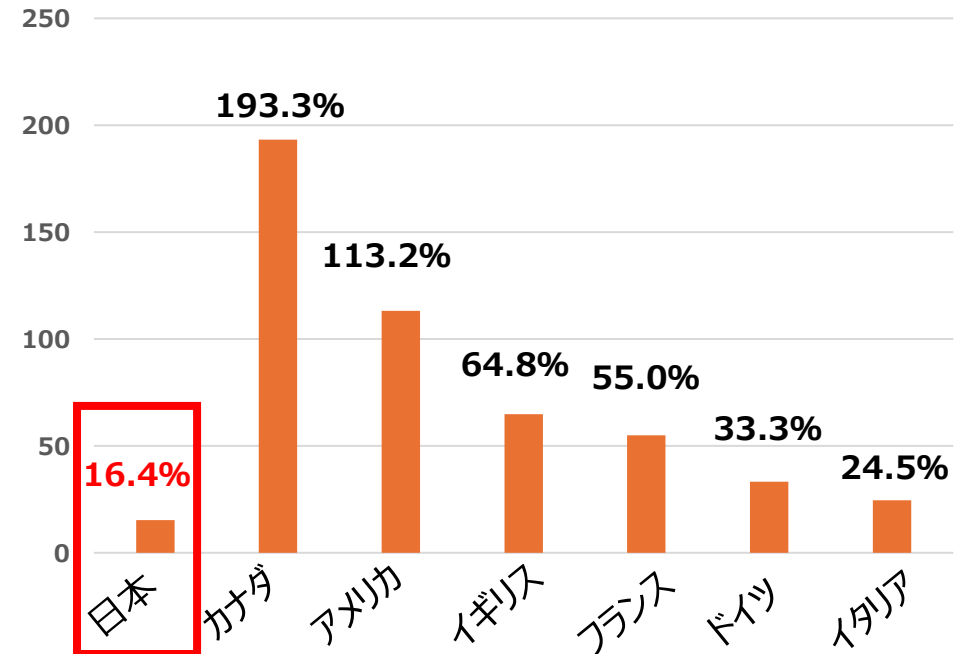
日本の化石燃料輸入先(2023年)



(出典) 資源エネルギー庁HP

我が国は、G7諸国の中では、**エネルギー自給率は最低水準**

単位：%



(出典) 資源エネルギー庁提出資料

注：日本は2024年度（速報値）、その他は2023年の数字

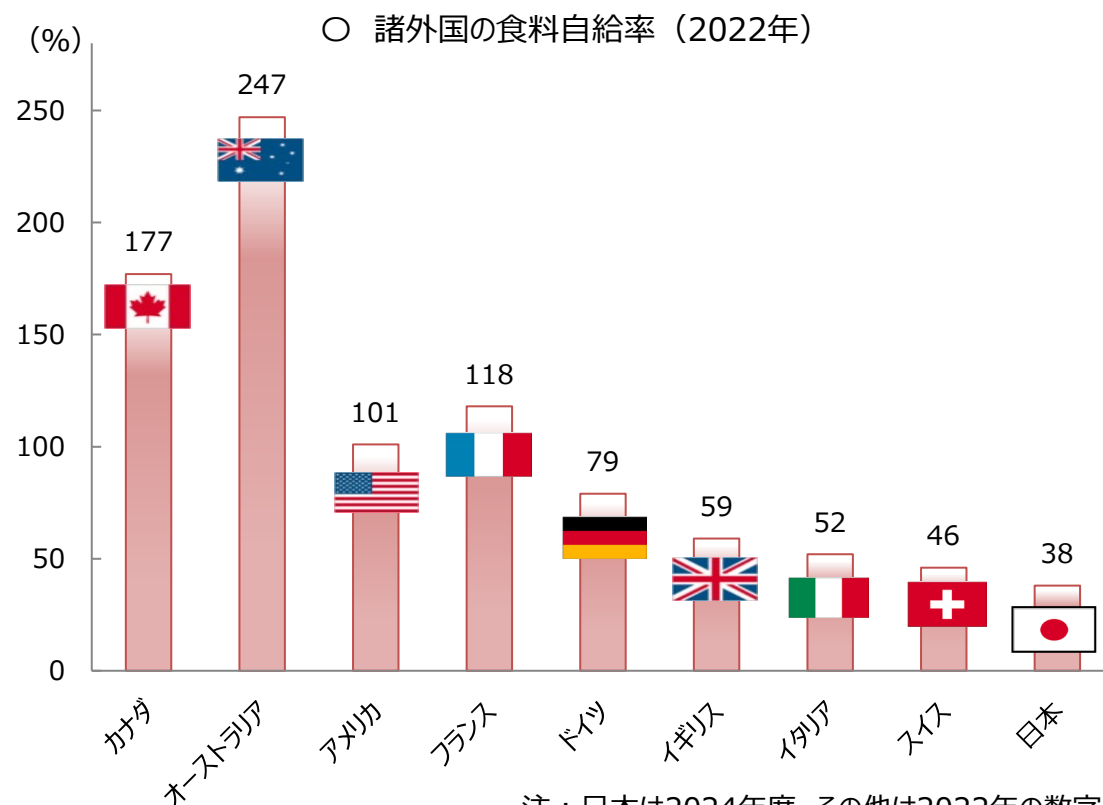
# (参考) 食料自給率の現状

第1回エネルギー・食料等国民生活を支える  
基盤の戦略的強化に向けた関係閣僚会議

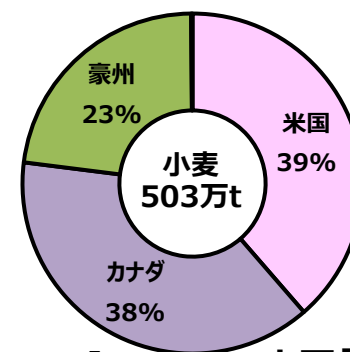
- 日本の食料自給率は、先進国の中で最も低い水準となっており、2024年度の食料自給率（カロリーベース）は38%。
- コメを除くと、多くの食料を、アメリカ、オーストラリア、カナダ、ブラジルなど、海外から輸入している構造

日本の食料自給率は、**先進国の中で最も低い水準**となっている。

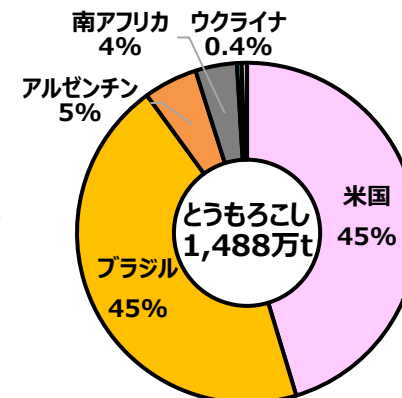
多くの食料を海外から輸入



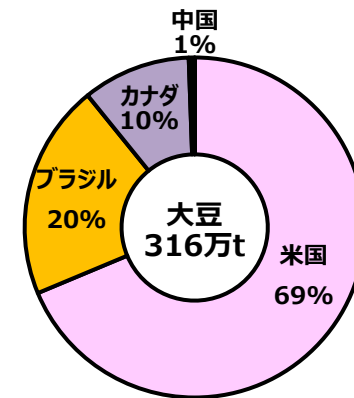
小麦【自給率17%】



とうもろこし【自給率0%】



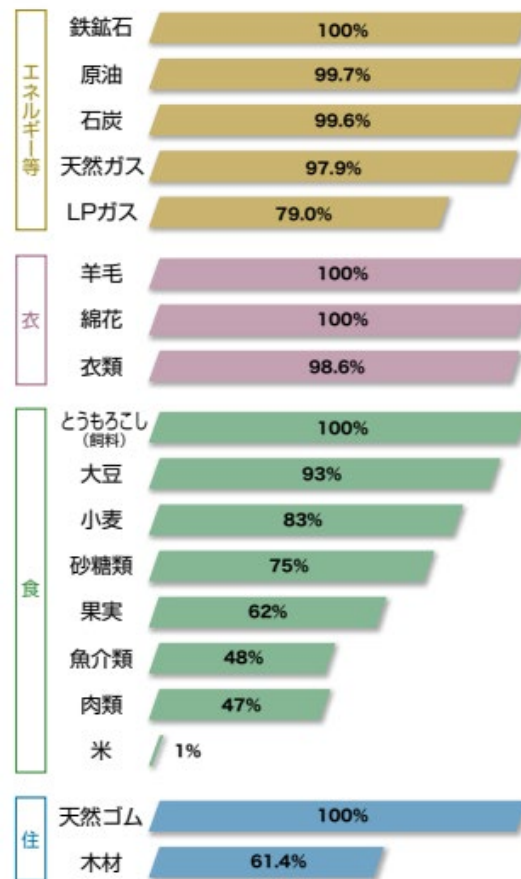
大豆【自給率7%】



- 四面を海に囲まれる我が国において、海上輸送は、我が国の貿易量の99.5%を担っており、エネルギー安全保障や食料安全保障を含め、我が国経済・国民生活にとって特に重要な分野のひとつ。

エネルギーや食料など、**生活に不可欠な物資の多くを輸入**している状況。

主な物資の対外依存度



船舶は、原油、ガス、鉄鉱石、石炭、穀物など、あらゆる貨物を効率的に大量輸送できるため、国際貨物輸送（重量ベース）は、**外航海運が99.5%を占める**。

